

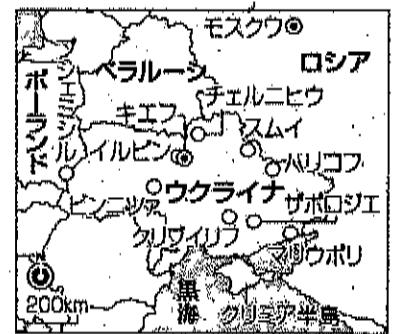
ロシア、小児病院爆撃

ウクライナ大統領 「大量虐殺」と非難

【リビウ（ウクライナ西部）＝ロイター】ウクライナのゼレンスキーワーク大統領は9日、ロシア軍機がウクライナ南東で同軍に包囲されている都市マリウポリにあり、小児病院を爆撃し、患者ががれきに埋もれたことを「大量虐殺」と非難しました。

【リビウ（ウクライナ西中部）＝ロイター】ウクライナ当局はこの攻撃で、出産中の女性が負傷し、残骸の中に子どもが取り残されたと主張。米ホワイトハウスは声明で、「罪の軍事力行使」だと非難しました。

ロシアは声明で「罪の軍事力行使」だと非難しました。ロシアはこの攻撃で、出産中の女性が負傷し、残骸の中に子どもが取り残されたと主張。米ホワイトハウスは声明で、「罪の軍事力行使」だと非難しました。



ロシア大統領府のペスクフ報道官はロイター通信に「ロシア軍は民間を標的に爆撃しない」と述べました。

ウクライナ外務省は爆撃された病院だとするビデオ映像を公表。3階建ての建物で窓があるはずのところに穴が開いており、附近にはぐすぶつている残骸が山積みになって散らばっています。

国連人権高等弁務官事務所(OHCHR)は報道官を通じて声明を出し、「人口密集地で無差別に武器を使用することに深い懸念をさせに夢らす」と表明しました。